



広報

なかどまり

1月

2010 January No.58



初春に舞う獅子の気炎

きえん

古くから受け継がれてきた伝統の「宮川獅子舞」。一度は途切れかけたこの伝統を受け継いでいるのは、地区に暮らす小学生たちです。

おめでたい席で披露されるこの舞は、華やかさと重厚さを持ち合わせ、安住の地を求めて天から降りてきたとされる獅子を表現しています。

普段は無邪気な彼らも、練習となればこの表情^{かね}。鉦の音と笛、太鼓、そして獅子の偉容は、一層の輝きを放ちながら、現代にその息づかい^{いま}を伝えていきます。

